

令和2年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業 評価表

当日資料②

団体名(所管課名)

岸町公民館(南箇公民館)

事業名

音楽といっしょに高齢者の居場所づくり事業

該当する所に○をつけてください

項目	評価の視点	評価			評価理由など
		よくできた	普通	できなかった	
1 事業の目的と目標の設定について	① 協働の「目的」を話し合い、お互いが同じ認識を持てたか、また、目標の設定は妥当であったか。		○		市民協働推進課と団体と公民館の調整が少し遅れた面もあった。しかし、お互いに初めてのことであり、連絡を密にとるようにし、お互いの意見に耳を傾けた。
	② 目的及び目標を達成するため、お互いの役割を適切に定めることができたか。		○		
2 市民活動団体と担当所管課との相互理解	① 企画・立案について、お互いに情報を交換して合意のもとに進めたか。		○		団体の月2回の定例会で情報交換し、問題点等が発生した場合、電話・メール・公民館窓口で打合せし、相互理解が図れた。
	② 事業の進捗に合わせ、お互いに情報を交換しながら進めることができたか。		○		
	③ 対等な立場で意見交換ができ相互理解が図られたか。		○		
3 事業実施にあたって	① 事業を実施するためのお互いの組織体制は充分であったか。		○		プロの音楽家を招聘する為、ある程度の事業経費が必要であると思う。また、事業の必要経費やその内訳について精査できていなかった面もあったが、お互いの組織体制については、それぞれの内部で解決することを基本とし、大きな問題はなかった。
	② 事業実施にあたり、お互いの内部において十分に検討がなされていたか。		○		
	③ 事業経費は適切であったか。		○		
4 事業の成果について	① 当初の目的と目標は達成できたか。		判定不能		新型コロナウイルス感染症拡大により当初予定していた事業を開催することができなかったため、判定不能。
	② 多数の市民の参加があり、新たな市民活動が生まれるなど波及的効果により、市民活動が活発化したか。		判定不能		
5 協働の成果について	① 単独で事業を行うよりも、協働で進めたことで効果が得られたか。		○		コンサート参加募集の初日、午前中に募集定員が一杯になり、このような事業のニーズが高いということが、公民館として把握できた。 事業の実施を通してについては新型コロナウイルス感染症拡大により当初予定していた事業を開催することができなかったため、判定不能。
	② 事業の実施を通して新たなノウハウを獲得し、団体の活動の発展につながったか。		判定不能		
★事業を振り返り、気づいたこと・感じたことを自由にお書きください。 (例) ・協働して感じたこと。 ・マッチングファンドの良い点、改善点など。	マッチングファンドに係る事務の軽減に向けた、市民協働推進課の取組が感じられた。				